

2026年4月17日

報道関係者各位

東急リゾート&amp;ステイ株式会社

## 【YOSHIROTTEN 率いるクリエイティブスタジオ YAR×東急ステイ】 日本の水をテーマにコラボレーショングッズを共同制作

～その土地の自然や歴史を反映する“水”をグラフィックアートで表現～

東急リゾート&ステイ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：山脇 賢一、以下「当社」）が運営するライフスタイルホテル「東急ステイ」は、世界で活躍するグラフィックアーティスト YOSHIROTTEN 氏率いる YAR（ヤール）との初のコラボレーションにより、日本各地の水文化をテーマにしたオリジナルグッズ2種を共同制作いたしました。

東急ステイのブランドコンセプト「Stay Connected.」と「YAR」の創作理念が融合し、“水”の多様な表情をグラフィックアートで表現したウォーターボトルとトートバッグ（各12種）を2026年4月17日(金)から全国の東急ステイにて販売開始いたします。



THE ART OF WATER

水が映す、都市の記憶。  
SILENT LAYERS



キービジュアル (Designed by reynato.tokyo)

### ■「Silent Layers - 水が映す、都市の記憶」が表現する日本の水文化

東急ステイは、世界と日本をつなぐライフスタイルホテルとして、地域や文化、人、そしてゲスト自身との“つながり”を体感できる新たな宿泊体験を提供しています。「Silent Layers」をコンセプトとする YAR とのコラボレーションは、水が都市の記憶を映すという発想から日本各地の“水文化”をアートで可視化し、都市と自然の境界をやわらかくつなぎ、ゲストが地域と繋がるきっかけを作っています。

本プロジェクトでは、全国 33 カ所にある東急ステイを 12 のエリアに分け、YAR 独自の視点で解釈した日本各地の水文化をグラフィックアートで表現し、エリア毎にデザインしたオリジナルのウォーターボトルとトートバッグ各 12 種をコラボレーショングッズとして展開しています。

テーマは、各地の水が宿す、都市ごとに異なる「記憶のレイヤー」。水が都市の記憶を映し出し、過去と現在、都市と自然、旅と日常の境界をやわらかく溶かしていく感覚を、コンセプト「Silent Layers - 水が映す、都市の記憶。」として具現化し、ゲストが日々手に取れるアイテムへと昇華しました。水を都市と自然を結びつける存在と位置づけ、東急ステイの目指す“つながり”の価値と高い親和性のもと、各地域のアイデンティティを再発見するきっかけになることを目指します。

## ■再利用アイテムの活用でサステナブルな体験型ライフスタイルホテル運営を推進

当社は全国に 33 施設を展開するライフスタイルホテル「東急ステイ」において、サステナブルな体験価値を提供しています。お客様の滞在満足度向上および環境配慮を優先した使い捨てプラスチック削減の観点から、館内で安心して飲料水をご利用いただける提供方法として、ウォーターサーバーを全館に導入いたしました。

さらに、トートバッグの利用促進による使い捨ての買い物袋の削減とあわせて、ゲストとともに持続可能なライフスタイルの定着と、サステナブルな行動の輪を広げてまいります。



トートバッグとウォーターボトル

### コラボレーショングッズ販売概要

全国の東急ステイボトルとバッグのデザインを 12 種ご用意。各ホテルにて、ご宿泊者に限らずお買い求めいただけます。イを 12 のエリアに編成し、

【販売開始】2026 年 4 月 17 日（金）

【販売場所】全国の東急ステイ館内

【オリジナルグッズラインアップ】ウォーターボトル／トートバッグ 各 2,500 円（消費税含む）

【エリア一覧】

1. 北海道エリア

東急ステイ函館朝市 灯の湯／東急ステイ札幌／東急ステイ札幌大通

2. 金沢エリア

東急ステイ金沢

3. 高山エリア

東急ステイ飛騨高山 結の湯

4. 渋谷・青山・目黒エリア

東急ステイ渋谷／東急ステイ渋谷 新南口／東急ステイ渋谷 恵比寿／東急ステイ青山プレミア／東急ステイ目黒・祐天寺／東急ステイ用賀



北海道エリア

雪が舞い始め、ひんやりとした空の空。凍った水面が溶け、反射した空がにじんでいく。



金沢エリア

加賀五彩の騰脂色と草色をまとった水の流れが、白色に輝く金沢城と調和する様子。



高山エリア

美しい飛騨高山の紫陽花の紫色と、自然の中にある水溜りに映り込む、茅葺き屋根の色合い。



渋谷・青山・目黒エリア

人々の社交性や協調性を表すオレンジ色と、精神世界を象徴する紫色。街へ繰り出すアクティブな様と、ホテルでひとり過ごす静かな様、自分自身の二面性を映し出す。

5. 新宿・四谷・池袋エリア

東急ステイ西新宿／東急ステイ新宿／東急ステイ新宿イーストサイド／東急ステイ四谷／東急ステイ池袋

6. 銀座・日本橋・新橋・水道橋エリア

東急ステイ銀座／東急ステイ日本橋／東急ステイ新橋／東急ステイ水道橋

7. 築地・門前仲町エリア

東急ステイ築地／東急ステイ門前仲町

8. 高輪・五反田・蒲田エリア

東急ステイ高輪／東急ステイ五反田／東急ステイ蒲田



新宿・四谷・池袋エリア  
ビジネス、エンターテイン  
メント、文化が絶え間なく  
交差し、常にエネルギーを  
生み出す様子。



銀座・日本橋・新橋・水道橋エリア  
銀色の街を彩るのは、気品あるたお  
やかな人々の気配。暖かで優しい唇  
のような色と、銀色の景色から創  
造。



築地・門前仲町エリア  
青々とした空と海が溶け合う様  
子。ずっと美しい海であってほ  
しいという想いも込めて。



高輪・五反田・蒲田エリア  
新たに進化するフレッシュで  
青々しい空気と、近未来的な  
光が駆け抜ける情景。

## 9. 京都エリア

東急ステイ京都阪井座／東急ステイ京都三条烏丸／HANARE by Tokyu Stay

## 10. 大阪エリア

東急ステイ大阪本町／東急ステイメルキュール大阪なんば

## 11. 福岡エリア

東急ステイ博多／東急ステイ福岡天神

## 12. 沖縄エリア

東急ステイ沖縄那覇



京都エリア  
品格と歴史、作法を宿す京  
藍の青色に溶け合う水と、  
宇治茶を育む水が混ざり合  
う世界を創造。



大阪エリア  
エントランスに配された豊  
かな植物たちと、館内を照  
らす紫色の光が重なり合う  
様子。



福岡エリア  
街中に広がる豊かな緑色  
と、県木のツツジや梅、藤  
を思わせる紫色。



沖縄エリア  
海へと続く水脈の先に広が  
る、砂浜と空。刻々とエメ  
ラルド色へうつりゆく海原  
を創造。

※2026年5月18日開業予定の東急ステイメルキュール広島では、広島限定デザインのウォーターボトルを販売予定です。

## ■クリエイティブスタジオ YAR について

YOSHIROTTEN 率いる YAR（ヤール）は、MODERN、POP、FUTURISTIC をテーマに、東京を拠点として活動するデザイン・スタジオです。

YARには15名のクリエイターが在籍し、アートディレクション、グラフィック・デザイン、3DCG、映像、空間演出、ウェブなど多岐にわたるコンテンツのデザインを、国内外問わず手がけています。また、コミッションワーク以外の活動も頻繁に行い、東京、ロンドン、ベルリン、香港、上海などでエキシビションも開催しています。

Y A R

## ■東急ステイについて

東急ステイでは、ブランドコンセプト「Stay Connected.」のもと、日本各地で地域や文化と人をつなぎ、お客様が新たな発見や自分自身との再会を体験できる滞在をご提案しています。

新ブランドコンセプトムービー：[【東急ステイ】 New brand concept 「Stay Connected.」 Official Movie](#)

### 【東急ステイ施設数】

全国 33 施設（2026 年 5 月広島オープン予定）

### 【東急ステイ公式サイト】

<https://www.tokyustay.co.jp/>

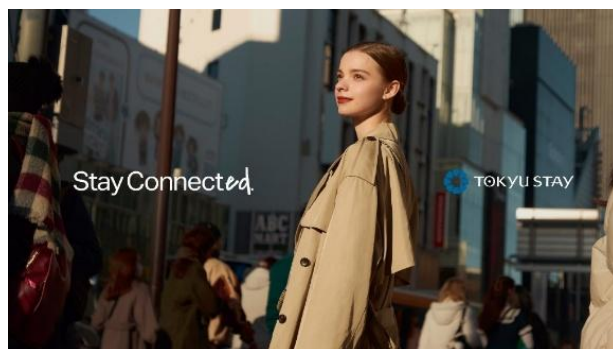
### 【東急ステイ公式 Instagram】

[https://www.instagram.com/tokyustay\\_connected/](https://www.instagram.com/tokyustay_connected/)

### 【姉妹ブランド】

[nol kyoto sanjo](#)（京都市中京区）

[nol hakone myojindai](#)（神奈川県箱根町）



## ■「東急リゾート&ステイ株式会社」について

東急リゾート&ステイは、東急ステイや東急ハーヴェストクラブをはじめ、受賞歴を誇る鬼怒川溪翠や [ROKU KYOTO, LXR Hotels & Resorts](#) などのホテル・ゴルフ・スキー・EC 事業など、全国に運営施設を展開しています。

1960 年代から別荘管理やゴルフ場の運営を手がけ、1980 年代にはスキー場の運営や「東急ハーヴェストクラブ」の運営受託を開始。1990 年代には「東急ステイ」を立ち上げるなど、長年にわたり多彩な施設運営を行ってきました。現在、当社運営の 100 を超える施設では、国内のみならず世界中から多くのお客様を受け入れており、年間利用者数は約 800 万人にのぼります。

豊富な実績とノウハウ、地域・企業・行政などとの強固なネットワークを活かし、日本各地の魅力を伝え、すべてのお客様に新しい”楽しさ”と”体験”を提供することを目指しています。

<b>Contact us</b> 本件に関する お問い合わせ先	東急リゾート&ステイ株式会社 CX 創造統括部 商品企画部 商品企画グループ 担当：柴田（しばた） E-mail： <a href="mailto:stay@tokyu-rs.co.jp">stay@tokyu-rs.co.jp</a>
--	---